

第65回横浜市学校保健大会は、
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催を中止としました。

第 65 回横浜市学校保健大会開催要項

1 趣旨

本大会は、生涯を通じて健康でたくましく生きる児童生徒を育成するため、各組織の協業のもと、学校保健の今日的課題について研究協議を行い、学校保健の充実発展に資することを目的とする。

2 研究主題

望ましい生活習慣を自ら身に付け、心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちへの支援

3 設定理由

近年、社会状況等の変化に伴い、子どもたちの生活習慣の乱れ、いじめ、不登校、アレルギー疾患、性の問題行動や薬物乱用、感染症など、さまざまな課題が生じている。

子どもたちが、このような課題の解決を図り、生涯を通じて健康な生活を送るためには、自分自身の生活習慣に関心を持ち、健康課題に対する正しい知識を習得することが求められている。

そこで、本会では、学校保健に携わる多くの方々が、その専門性や視点を活かし、子どもたちが心豊かで健やかな体を育むための学校保健の推進と子どもたちの支援について、研究協議を行う。

4 主催

横浜市教育委員会・横浜市学校保健会

5 後援

一般社団法人横浜市医師会・一般社団法人横浜市歯科医師会・一般社団法人横浜市薬剤師会
横浜市PTA連絡協議会

6 期日

令和4年1月20日（木）13時00分開会（受付開始12時30分）

7 日程

	12:30	13:00	13:10	13:30	13:45	13:55	16:15
令和4年 1月20日 (木)	受付	開会式	表彰式	学校紹介	休憩	研究発表協議会	閉会式

8 会場

南公会堂 280名（定員599名）

（〒232-0024 横浜市南区浦舟町2丁目33番地南区総合庁舎内 TEL 045-341-1261）

9 対象

学校医・学校歯科医・学校薬剤師・校長・副校長・教諭・養護教諭・PTA等

第65回横浜市学校保健大会 研究発表協議会 運営役員・提言者一覧

運営役員（事業委員）	
責任者	大久保 辰雄(学校医部会)
司会者	野中 慎一郎(P T A部会)
進行管理者	金井 光(学校眼科医部会)、名古屋 孝夫(学校耳鼻咽喉科医部会) 村松 朋彦(学校歯科医部会)、日向 彰(学校薬剤師部会)
会場係	宇都宮 桂(校長部会)、室伏 健治(校長部会)
受付係	金澤 あゆみ(養護教諭部会)、福盛田 衣寿美(養護教諭部会)

発表方法 発表開始時間	部会・支部	主 題	提言者 (敬称略)	
口 頭 発 表	14:00	学校眼科医部会	近視・遠視・乱視と適切な眼鏡の使い方	宮崎 幸治
	14:20	学校薬剤師部会	新しい薬物乱用防止教室の実施について	荒木 由紀
	14:40	学校耳鼻咽喉科医部会	コロナ禍における耳鼻咽喉科定期健康診断 ～2020年度健診結果を踏まえて～	朝比奈 紀彦
	15:10	学 校 医 部 会	横浜市児童・生徒学校検尿における糖尿病検診の40年間の成績	志賀 健太郎
	15:30	学校歯科医部会	「生活習慣とむし菌」～コロナ禍で増えたむし菌～	荒木 敏哉
	15:50	校 長 部 会	養護教諭を支え、ともに目指す学校保健の充実	村井 法泰
紙 上 発 表	鶴 見 支 部	わかる・伝わる・つながる食物アレルギー対応～実践を通して～	江田 陽子 斎藤 亜紀奈 (養護教諭)	
	神 奈 川 支 部	コロナ禍での学校生活とP T A活動について	川口 美穂 (P T A)	
	西 支 部	「コロナ禍に於ける安全な教育活動の実践に向けて」	榊 道彰 (校長)	
	金 沢 支 部	「自分も相手も大切にする心身の育成をめざして」	神田 真理 穴澤 芽具 飯田 雅江 (養護教諭)	
	緑 支 部	「体幹きたえて姿勢をピン！」 ～毎朝3分の運動で体幹をきたえよう～	川又 宏之 角 可奈子 (養護教諭)	
	戸 塚 支 部	タバコの害と受動喫煙について	榎本 朱音 (学校薬剤師)	
	栄 支 部	「コロナ禍での安心・安全な学校生活を送るための取組」	渡邊 勉 (校長)	
	泉 支 部	新型コロナウイルス感染症予防対策 ～学校での取組～	泉支部 養護教諭部会	
	瀬 谷 支 部	瀬谷区中学校合同保健委員会の取組 ～生徒が「やってよかった」と思える保健委員会活動を目指して～	及川 玲菜 (養護教諭)	
高 校 支 部	校内研修の現状と今後の課題	天野 靖子 (実習助手)		

(敬称略)